

6. 九段小学校

昭和20年5月25日にこの附近一帯が全焼しそれから62年たった現在、戦争の傷跡も風化し、その時に戦災を体験した70才以上の入々も移転したり亡くなったりしています。悲慘な戦争を体験した古老の人々から体験談を直接聞く事も難しくなってきました。ただひとつ東郷坂に戦争前からあった大砲の弾の形をした道標も、GHQの指示で戦後撤去されてしまい、その行方は不明のままです。戦前は「東郷国民学校」だった校名が昭和22年に「九段小学校」と改名されました。



7. 千鳥が淵戦没者墓苑

第二次世界大戦では広範な地域で苛烈な戦闘が展開され、多くの日本人兵士も海外の戦場において戦没しました。千鳥が淵戦没者墓苑は、昭和34年（1959）国によって建設され、持ち帰られた遺骨のうち、遺族の手に渡せなかったものをここに埋葬してあります。いわば「無名戦士の墓」とでも言うべきもので、現在約35万柱のご遺骨が納められています。



8. 千鳥が淵の土手上の高射砲の台座

1945年皇居の直接防衛のために設置されました。「九八式高射機関砲」の台座です。円筒中心に軸受けが筒埋め込まれて、360度方向射撃可能でした。上空のP51戦闘機など飛来するといっせいに射撃、その外れ弾丸が築地や港区芝の民家に落下して住民の死傷者がでたそうです。しかしB29などの高度からの爆撃には歯が立たなかったということです。



9. 旧近衛師団司令部庁舎

明治43年（1910）陸軍技師田村鎮の設計により竣工されました。この司令部を舞台に第二次世界大戦終結に際して、「終戦の詔勅」の録音盤奪取未遂事件がありました。煉瓦造り二階建てスレート葺きの建物は国の重要文化財に指定され、現在東京国立近代美術館の工芸館として、日本の伝統工芸に関する展示を行っています。



10. 北の丸公園

北の丸公園内には、日本陸軍近衛歩兵第一連隊と第二連隊の記念碑が置かれています。明治維新後の兵制改革により、明治7年（1872年）に日本陸軍初の近衛歩兵第一連隊と第二連隊が編成されました。明治24年（1891年）に近衛師団となり、騎兵、砲兵、工兵などが統合され、73年間にわたり、天皇および皇居の警護という任務のほか、戦地にも派兵されました。後に太平洋戦争の激化に伴い、同近衛師団を基に、第一、第二、第三師団が編成されましたが、終戦にとまない解散しました。記念碑は日本武道館南に建てられています。



近衛歩兵第一連隊の碑



近衛歩兵第二連隊の碑

11. 九段坂公園

北の丸公園田安門入口付近の一角に2つの銅像が並んで建っています。右側に大山巖、左は品川彌二郎です。大山巖は大砲の研究に熱心で独自の対砲を開発したほどです。日清戦争、日露戦争では司令官となり日本陸軍の近代化に寄与しました。西郷隆盛の従兄で伊藤博文内閣の時に陸軍大臣でした。九段会館前のトイレの入口に弥助砲と呼ばれた大砲の実物が囲いの一部に利用されています。品川彌二郎は当時内務大臣でした。戊辰戦争に参加して、欧州視察の後、国民協会を組織したり、いくつかの教育機関や信用組合を創立しました。



品川彌二郎の銅像



大山巖の銅像

12. 靖国神社

1869（明治2）年明治天皇により戊辰戦争の戦死者を祀るため創建されました。はじめは東京招魂社と呼ばれましたが明治12年より靖国神社と改称されました。明治10年の西南戦争後は外国との戦争の戦没者を祀りました。橋本左内、吉田松陰から軍人だけでなく従軍看護婦、沈没した疎開船対馬丸の児童も含まれます。春・秋には例大祭やみたままつりなどがおこなわれます。



13. 九段会館

昭和9年（1934年）に在郷軍人のため軍人会館として建てられた建物です。洋館ですが屋根は日本のお城の造りをしており、帝冠様式といわれています。このあたりは牛が淵公園ともいわれ明治、大正時代の軍関係の碑が沢山あります。元々靖国神社の付属地であったため戦争に関係するものが集中しているようです。現在は九段会館と改称して、平和なイベントなどに利用されています。日本遺族会の会館でもあります。



昭和16年（1941年）
社 会：太平洋戦争始まる 防空ずきん
物 価：ビール（大びん）57銭 理髪55銭
ことば：月水火木金金 出せ一億の底力（標語）
映 画：「次郎物語」「白蘭の歌」
流行歌：「露営の歌」「さうだその意気」
本 　：「新書太閤記」「路傍の石」
月 　給：小学校教員の初任給50～60円

時代
の
窓

14. 旧千代田区役所前「愛国婦人会発祥の地」

北清事変の際に現地慰問団に参加した奥村五百子(1845～1907)が、華族や軍部の援助などを得て、1901年に創設した婦人団体が「愛国婦人会」です。日露戦争時には軍人への慰商品の贈呈、留守家族の訪問などを行い、その後戦時の軍事援護活動を担い、全国的な組織となりました。本部のあったこの地にはかつて奥村の銅像が建っていましたが、現在は石碑のみが残されています。



15. 五十稲荷神社の大銀杏

鳥居を入った右側に大銀杏があります。昭和20年2月25日。その日は朝から大雪で、15cm位積もっていました。午後2時頃B29の爆音と共に神田方面から焼夷弾が雨のように降り注いだのです。五十神社にも焼夷弾が落ち全焼してしまいました。「母は御神体を胸に抱え、私は父の遺骨だけを抱えて錦華小学校へ避難しました。当時私は中学1年生16才でした。神社の庭にあった大きなイチヨウの木は下から15センチ位残し黒焦げ状態でしたが、その年の春には力強く芽吹き今では立派な大木に戻りました。生命力を強く感じました」と、神主の鳥居さんは話してくれました。



↑狐の台座は慶長年間に作られたものです。戦災にあつて黒くただれています。

16. 鎌倉橋、欄干の傷跡

鎌倉橋は、関東大震災の復興橋の一つで、昭和4年（1929）4月25日に架けられました。神田橋から龍閑橋の間にあった鎌倉河岸に由来して名付けられました。1944年11月、米軍B29の東京空襲時に、爆撃と機銃掃射の際に受けた銃弾の跡が、大小30個ほど鎌倉橋の欄干に現在も残り、戦争の恐ろしさを今に伝えています。



17. 佐久間公園 慰霊碑

1945年3月9日未明の東京大空襲により12万人の命が失われましたが、千代田区も例外ではありませんでした。その激しさは、関東大震災では力を合わせて乗り越えてきた秋葉原地区の人たちさえも、いかんともできませんでした。この地区もたくさんの犠牲者ががました。犠牲になった人たちの冥福を祈って、秋葉原地区の10町会と神田川米穀市場組合が、13回忌に当たる1952年3月に、この碑を作りました。



昭和19・20年 区内空襲被害者記録	
死	亡……………317人
負傷者（重傷・軽傷）	……………697人
被災人員	……………106, 906人

メモ
<p>ちまどとしよかん ●千代田図書館（休館日：第4日曜日） TEL：03-5211-4289 アクセス：東西・新宿・半蔵門線 九段下6番出口下車、徒歩3分 （千代田区役所9階、10階）</p> <p>やすくにじんじゅ ●靖国神社遊就館（休館日：無休6、9月に臨時休） TEL：03-3261-8326 アクセス：東西・新宿・半蔵門線 九段下1番出口下車、徒歩5分 ＊明治15年我が国最初の軍事博物館</p> <p>とうきょうこくりつふんたいびじゅつかん ●東京国立近代美術館（休館日：月） TEL：03-5777-8600 アクセス：東西線 竹橋1番出口下車、徒歩5分 ＊「戦争画」が戦後GHQより返還、展示されている</p>

18. 神田神社 彰忠碑

神田神社は西暦730年に建立され、西暦1616年に現在の地に移転されました。関東大震災後に鉄筋コンクリート製の現在の本殿が建てられました。このため、他の社屋は太平洋戦争で焼失したものの、本殿だけが残りました。戦争中は神田区民が出征するときには、この神社で武運長久(戦地での活躍)を祈念して決起集会を開きました。本殿の裏には日清・日露両戦争の戦士を祀った忠霊碑があります。本殿を除いて焼失した神田明神ですが、男坂に下りる階段脇の銀杏は、第二次世界大戦により焼けたものの、その後、新たな芽を出して現在まで生き残っています。



↑男坂の上にある銀杏の大木
←明神様の裏側で、更に小さな祖霊社の裏にあります

時代の窓
<p>昭和20年（1945年） 社 会：灯火管制解除 鉄かぶとの改造ナベ 物 価：白米一升40円（ヤミ値） 銭湯20銭 ことば：一億総ざんげ タケノコ生活 洋モク 映 画：「天晴れ一心大助」 流行歌：「リンゴの唄」「お山の杉の子」 本 　：「旋風二十年」「日米会話手帖」 月 　給：学徒動員 中学生30～50円、大学生60円</p>

千代田区にある主な博物館と資料館、図書館の紹介
<p>よんぱんしょうれきしんぞくしりょうかん ●四番町歴史民俗資料館（休館日：土・日） TEL：03-3238-1139 アクセス：JR市ヶ谷、都営地下鉄 市ヶ谷駅下車徒歩2分 ＊戦争だけでなく、江戸時代の資料もたくさん。</p>

しょうわかん ●昭和館（休館日：月） TEL：03-3222-2577 アクセス：東西・新宿・半蔵門線 九段下4番出口下車、徒歩0分 ＊戦中・戦後の国民生活の労苦を後世代に伝える

しょうけいかん ●しょうけい館（休館日：月） TEL：03-3234-7821 アクセス：東西・新宿・半蔵門線 九段下6番出口下車、徒歩2分 ＊戦傷病者とその家族等が体験した労苦を伝える

こくりつこうぶんしょかん ●国立公文書館（休館日：土、日、祝） TEL：03-3214-0621 アクセス：東西線 竹橋駅1a,1b出口下車、徒歩2分

ちまどとしよかん ●千代田図書館（休館日：第4日曜日） TEL：03-5211-4289 アクセス：東西・新宿・半蔵門線 九段下6番出口下車、徒歩3分 （千代田区役所9階、10階）
やすくにじんじゅ ●靖国神社遊就館（休館日：無休6、9月に臨時休） TEL：03-3261-8326 アクセス：東西・新宿・半蔵門線 九段下1番出口下車、徒歩5分 ＊明治15年我が国最初の軍事博物館

とうきょうこくりつふんたいびじゅつかん ●東京国立近代美術館（休館日：月） TEL：03-5777-8600 アクセス：東西線 竹橋1番出口下車、徒歩5分 ＊「戦争画」が戦後GHQより返還、展示されている
--